

大阪府立北野高等学校 令和元年度 第2回 学校運営協議会 議事録（抄）

1. 日 時：令和元年 10 月 26 日（土）10:00～11:30

2. 時 程：10:00～11:30 学校運営協議会 （於：校長室）

（1）校長挨拶

（2）保護者向け WWL（ワールドワイドラーニング）コンソーシアム構築
支援事業の説明会を見学

（3）事務局より取組の報告と協議・意見交流

（○：学校運営協議会委員 ●：事務局員）

WWL に関して

○課題研究のテーマ「医療・健康・幸福」と決められていたがその経緯は？

●テーマについては、決定までに教員が何度か集まって意見交換を行った。「関西大阪万博」も視野に入れ、管理機関となる教育庁が「医療・健康・幸福」をテーマとしてまとめてくださった。

○持続可能な社会につながる良いテーマ。文理融合も大きな目標の一つ。北野にとっても大事だと思った。

○大学入試に特化して文系理系に分かれて効率的に勉強するというのはわかるが、その後の伸びを考えると、高校でのバランスのとれた勉強は大事。文理融合は大学でも推進しようとしている。

○WWL コースを選択した生徒とそうではない生徒はどう違うのか。

●課題研究は2年生の必修教科。月曜クラスと木曜クラスがあり、全員が探究活動に取り組んでいる。WWL コースの受講生は WWL のテーマに沿った研究を行い、海外研修にも行くことになる。

○これからの時代、多様性が大切。海外研修で違った見方、考え方を体験することはとても大事。工夫を重ねてさらにいいものにしてほしい。

○海外研修となると費用負担が気になるが。

●WWL 予算から、生徒の補助を出すことは難しい。本校では次年度より同窓会から奨学金を立ち上げていただけることになった。全額補助は難しいが、参加が難しい生徒たちへの補助ができるよう考えている。大変ありがたい。

○保護者として感想を述べるが、非常に興味深かった。我が子にも薦めたいと思ったし、自身ができるのであれが、選択したいとも思った。様々な経験をする機会と、よりよい環境を生徒たちに与えていただければと思う。

●人数的制限はあるが、取組に触れる機会は出来る限り多くの生徒に与えていきたい。

取組の報告

★授業アンケート

- 授業アンケート 7 月実施の結果が出た。全体にほぼすべての質問で前年度を上回る数値となった。
- 昨年度も高かったが、今年度はさらに高くなっている。各教員が授業研究を重ねた結果だと考える。今後さらに数値を上げるのは正直難しい感もある。

★教務

- 教科書採択については、会議で教科書の選定について説明の後、各教科会で選定理由を確認し、決定。7 月に 3 回目の会議を実施し提出した。
- 教務の職員研修を 11 月 7 日に実施予定。新学習指導要領の改訂点、society5.0、カリキュラムマネジメントについて。大阪府教育センター指導主事に講師を依頼。

★進路

- 3 年生。志望状況は例年とほぼ同じ。学習状況も良好。来年度以降の外部模試と校内模試について、結果のフィードバックが上手くいくように検討を重ねている。
英語資格検定の今後は不透明な状況。導入されたからといって北野生に不利になることはないと思うが、不安にさせないようにしていきたい。

★生徒指導

- 水泳大会、体育大会、生徒はみな一生懸命に取り組み、楽しく参加していたのではないかと準備・片付けも部活動の生徒がよく動いてくれた。
自治会活動についても、自治会規約の改訂について考えるなど、活発になっている。今年は地域の商店街のイベントにも参加する。
また、校内の上靴について、現状はサンダルのみだが、靴タイプのものを希望者は購入できるように考えている。
SNS 関連の事象が時々起こる。しっかりと慎重に利用するようにと、折に触れ指導を行っている。

★新教育課程他

- 新教育課程にむけて北野高校として、どのような生徒を育てたいのかのビジョンを持って具体的な案を作成しつつあるところ。観点別評価により、きめ細やかな評価ができている。生徒にとっても教員にとっても感覚でしかわからなかったことが、きちんと浮き彫りになっている。

★高大連携

- 連携の案内は30ほどもくる。中でも京大キャンパスガイド・阪大キャンパスツアーの参加希望者は多い。最近は他の取り組みへの参加も増えてきており、関心の高まりを感じている。

★150周年記念事業委員会

- 新部室棟の建築をはじめ、校内Wi-Fi化とICT環境の整備も進めつつある。奨学基金の設置は先んじて始める予定。

報告を終えて

- Society5.0はいいことばかりでない。食糧問題、水の問題、環境問題など深刻になってくる。WWLの目標とも密接に絡んでいる。こういうところにも気をつけて進めていただければと思う。
- 校内の模擬試験は教員の負担になっているのでは？
- 位置付けを明確にし、負担を軽減できる工夫を考えていかなければならないと考えている。
- Wi-Fi化について。生徒は携帯を学校に持ち込んでもいいのか？
- スマホの持ち込みは可能。
- 観点別評価については、どのように行っているのか？
- 教科ごとに観点別評価を行っている。
- （校長より）取り組みの報告、それに対するご意見を受けて、これからも頑張っていこうという気持ちを新たにした。

（４）さいごに

学校への意見書はあったか。（意見書の提出はなかった。）

次回の学校運営協議会は２月７日（金）実施予定